

Slipper 取り扱い説明書

- ① Slipperをご使用の場合は、専用のSlipper ビットとセットでご使用下さい。
- ② 回転数は常時最大でご使用下さい。
- ③ 締付加重は15kgf以上でご使用下さい。15kgf未満の場合、タッピング不良を起こす可能性があります。
- ④ タッピング不良(頭浮き)が起こった場合は、四角ビットを使用し追い(増し)締めを行なって下さい。

作業姿勢と推力の目安 (標準の日本人男性)



施工のポイント

軽い加重(7~8Kg)でドリルを始め、ドリルが相手板を貫通する直前からビットがカムアウトするまで15Kgほどの加重で打ち込むと腕への負担は軽くなります。

注意点

締結強度が低下しますので、締結板厚範囲内でご使用下さい。

削孔板厚 : 1. 6~3. 2mm

締結板厚 (働き長さ)

4x13	2.8~5mm
4x16	2.8~8mm
4x19	2.8~10mm
5x13	3.2~3.5mm
5x16	3.2~6mm
5x19	3.2~8mm
5x25	3.2~14mm



80Kgハイテン以上の硬度の板にはご使用になれません。